

# 令和5年度 第1回南幌町介護保険事業計画等策定委員会 議事概要録

日 時 令和5年6月27日（火）

16時00分より

場 所 あいくる 2階会議室

◎出席者 竹内・細目・上原・山内・本間・林・三歩・青柳・高橋委員 9名

◎欠席者 新内委員

◎町職員 保健福祉課高齢者包括グループ職員

## 1 開 会

### 事務局

委員のみなさま、本日はお忙しい中お集まりいただき、誠に有難うございます。会議を始める前に、挨拶運動から始めさせていただきます。皆様ご起立をお願いします。「本日の会議、よろしく申し上げます。」ご着席ください。

それでは、只今より、令和5年度第1回南幌町介護保険事業計画等策定委員会を開催させていただきます。

開会に先立ちまして、竹内委員長よりご挨拶をお願いします。

## 2 委員長挨拶

### 委員長

開会にあたりまして一言ご挨拶させていただきます。

コロナウイルスの話ばかり出ておりますけれども5類への移行に伴い、社会活動が活性化して、明るい話題が多くなってきたのかなとは感じております。

南幌町においてはですね、美園とか、東町ですかね、新たな転入者や住宅もいっぱい建って、南幌町のホームページを見ましたら昨年1年間、1年前より270人増えて、6月で人口は7,665人です。

すごいですね、あと「はれっば」ですとかね、ラーメン屋さんが札幌から来たりとか、あと函館の方からね、カフェが来たりとかってということで、南幌が私の友達なんかからもかなり注目されております。

数年前まではただの田舎ということがあったんですけど、最近では都会に一番近い田舎という人もいて、若い人が増えて商業活性することは素晴らしいことですね。

高齢者にとって住みづらい町では将来の不安を与えるということですから、その人らしく最後まで南幌町で安心して暮らしていける将来のために、より良い高齢者

福祉介護保険事業計画としていきたいと思ひます。それがこの会議でございます。  
本日は皆様に忌憚のないご意見をいただければと思ひます。  
短い時間ではありますけれども最後までどうぞよろしくお願ひいたします。  
簡単ではありますけれども開会にあたってのご挨拶に代えさせていただきます。  
本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

## 事務局

お手元のレジュメ裏面には、委員名簿を付けてありますが、このたび南幌町社会福祉協議会会長が、本間会長に代わられましたのでご紹介いたします。

## 本間委員

～ あいさつ ～

## 事務局

また、町の事務局体制も4月の人事異動で代わりましたので、ご紹介させていただきます。  
～ 職員あいさつ ～

それでは、協議事項に入ります。これからの議事進行につきましては、南幌町介護保険事業計画等策定委員会設置運営要綱第8条の規定に基づき、委員長が議長となって進めていくこととなりますので、竹内委員長よろしくお願ひします。

## 3 協議事項

### 委員長

それでは、協議事項に入らせていただきます。

(1)「南幌町の高齢者人口等の状況について」事務局より説明をお願いします。

### 事務局説明

私からは(1)南幌町の高齢者人口等の状況についてご説明させていただきます。議案の1ページをご覧ください。

こちらの表は、平成30年4月1日から令和2年4月1日の第7期計画期間と令和3年4月1日から令和5年4月1日の第8期計画期間までの数値を記載してございます。数値を見ますと、令和4年4月1日までの総人口数は年々減少傾向ではございますが、令和5年4月1日を見ますと昨年から約250人の増となっております。64歳以下の人口増に伴いまして、高齢化率は減少してございますが高齢者数は依然として増加傾向となっております。

続きまして2ページ要介護認定者認定率の推移でございます。認定者数は令和2年4月までは微増であったところなんですけれども、令和3年から約20人ずつの増となっており、主に要支援者の数の増加が目立っております。認定率を見ても、

年々増加傾向でございます。

3 ページに移りまして、介護サービス事業者の居宅地域密着型施設サービスの利用者の推移でございます。利用者数は年々増加してございますが、利用率を見ますと、令和5年4月が82.26%と、他年度と比べてみても低い利用率となっておりまして、認定を受けてもサービスを利用していない方が多いのかなという印象になってございます。

次ページに移りまして、4 ページこちらは令和5年度の保健師の地区分担表となっております。地域ごとに保健師の担当者を決めて訪問等の対応をさせていただいております。合わせて行政区ごとの高齢者数と高齢化率を黄色で色付けしておりますので、ご参考にご覧ください。私からは以上となります。

## 委員長

ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご質問等がありましたら受け承ります。

～ 質問等なし ～

ご質問等が無いようであれば、(2)「第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の進捗状況について」に入らせていただきますがよろしいですか。

では「第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の進捗状況」について事務局より説明をお願いします。初めに①の各事業の取組みについての説明をお願いします。

## 事務局説明

それでは、5 ページ、第7期、8期介護保険事業計画高齢者福祉計画の令和4年度の主な事業の実績について説明させていただきます。

これから主な事業について説明させていただきますが、実績値の中で進捗率の欄にパーセンテージが記載されている事業は、第8期計画における取り組みにおいて目標設定を行っている事業となります。また、ページを進んでいきますと、前年比ということで、令和3年度の実績値と比較している事業もあります。こちらは目標数値を設定していない事業であったり、高齢者福祉計画の事業を参考までに記載させていただいている事業となっております。

それでは、5 ページ、地域づくりサロン事業から説明させていただきます。

開催箇所について、令和2年度に1ヶ所カフェサロン緑より閉じたい旨の報告があり、令和3年度、令和4年度は新規立ち上げがなかったことから、7ヶ所での開催となっております。延べ参加者人数は1,840人。下段の健康麻雀についても多い状況となっております。コロナウイルスにおける感染予防対策を行った上で、徐々に通常の開催のような状況に戻ってきたところと考えております。

続いて、1 ページ飛ばしまして、7 ページに移ります。令和3年度より新規事業として、地域リハビリテーション活動支援事業では、目標回数には達していませんが、

実施した参加者からの評価では大変好評で、ぜひまた来てほしいなどといった声もありました。また中段より下、ふまねっと運動では、令和4年度の実績がぐっと増えているところではありますが、こちらはふまねっとの自主練習教室を月2回開催するようになったことと、地域からのふまねっとの依頼も増えたことが要因となっております。

続きまして、また1ページ飛ばしまして9ページです。中段の除雪サービス事業になります。除雪サービス事業では、令和4年度の助成数は若干ですが減少していますが、継続実施していくためには、高齢者事業団の高年齢化や担い手不足など課題があるところです。また、農家地区での助成件数が増加しており、農家地区での高齢者世帯の体制確保が課題となっております。

続いて10ページです。2番目、オンデマンド型交通事業ですが、こちらは令和3年10月から本格的に運行となっております。そこでちょっと一つ訂正があります。表の下にある、※印利用者数は大人の利用者人数という一文を削除いただき、修正をお願いいたします。こちらは利用者の延べ利用者数となっており、令和4年度は9,670人となっております。次に、認知症高齢者SOSネットワーク事業になります。外出などにより自宅に帰ることが難しくなっている高齢者などに高齢者の写真を撮って、町と警察が情報を共有することで、認知症などで行方不明になった際に迅速に警察と連携を図れるような仕組みとなっており、登録者数は令和4年度37名となっております。

続いて11ページ一番下配食サービス事業です。令和4年度は施設入所等により終了した人もいるため減少していますが、食事の準備が困難な高齢者は一定数おり、配食の業者をお願いしているのですが、大雪の中でも利用者に配達したりしていただいて、こちらについては本当になくってはならない事業であると感じています。

以上で、令和4年度における主な事業の実績について説明を終わらせていただきますが、続いて13ページにある自己評価シートです。こちらは第8期介護保険事業計画において、取り組み目標を設定し、達成状況などの分析評価を行うこととされており、本庁は3項目を設定しており、その令和4年度の評価を行った結果を記載しております。参考にご覧いただければと思います。以上です。

## 委員長

ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご質問等がありましたら受け承ります。

各種これいろんな事業があつて、私達も日々回って安心キットっていうものを冷蔵庫の中に入っていることで、一人暮らしや高齢者夫婦世帯の方が安心できたとかあって、そういう本当に地味な作業なんですけどもすごく有効に感じております。

お知り合いの方でもこの使つてて意見があつたよとか何か、あれば教えていただければと思いますが。

### 三步委員

ちょっとお伺いしたいんですけど、10 ページ認証 SOS です、37 名登録されているのですが、実際に行方不明になって見つかったとかっていう実績はありますか。

### 事務局

SOS ネットワークに登録している方の行方不明で見つかったって事例は令和 4 年はありません。

### 委員長

これでも本当にギリギリのところっていう方が多くて、実績はなくても本当に未然に防ぐっていうところは多いですね。

### 高橋委員

私、他人事じゃないですよ。

今年うちの地域でもありましたね。一本道路間違えて恵庭の方まで行っちゃって、そしてお巡りさんに助けてもらって調べたら認知症だったみたいで、そのあと免許証を返納したみたいです。

ありますからね。自分で大丈夫と思っても私もよくあるんですけど、他人事じゃない。自分だけは大丈夫って思いがちなんですけどね。

それと何ですか、友達から聞いたんですけどデイサービスに行きたく申し込んだんだけど、あなたは何でもできるから駄目って言われたみたいで、友達みんな行ってるので、私も行きたいっていう人がお友達にいますが、こういう場合はどこに相談したらよいのでしょうか。

### 事務局

こちらのあいくるになります。ご相談承りますのでお伝え願います。

一応デイサービスの方もありますが、町で快速シャキッと倶楽部とか社会福祉協議会の方でも日だまりサロンとかやっていますので、そういったことにもぜひ、もしよろしければお友達を誘ってきていただければと思います。

### 委員長

その他各種事業、何かございますか。

街中では車のあいる一とよく見かけますけれども、利用された方の評判ですとか、それから何かこうじゃないかとかありませんか。

### 青山委員

はい、あいる一とのことですが、私はまだ利用してないんですけど、そのうちい

ずれ利用させていただきたいと思っておりますが、自宅から病院までは300円、川向の奥の方からでも、300円ですごく安くて助かってますっていう人や病院まで来て300で、そこで300円払って、病院から農協に来て、また300円って農協からツルハまでまた300円で、また帰りも300円で、1日1,200円ぐらいになっちゃうから1日何回乗り換えても1,000円までとかってそういう回数券みたいなのがあったら助かるわっていうお年寄りの声をちらほら聞きます。

1回だけ乗ったら300円ですごく安くて助かりますよね、帰りもまっすぐ帰るなら、300円で600円だから安くて嬉しいわっていう方もいるけど、もう出てきたついでに、あっちもよりこっちもよりそっちもよりしたらもう帰り1,500円ぐらいになっちゃうとかって言う方も結構いますよ。あいる一とも何回乗っても、1,000円とかね、そういうふうな何かあればいいねっていう話をよく聞きます。

## 事務局

貴重なご意見として参考にさせていただきます。

## 委員長

でもあいる一と自体は評判いいですね。なんかあの玄関の先まで来てくれて、すごい評判はいいですね。大変ありがとうございます。

## 委員長

ほかご質問等が無いようであれば、②介護給付費についてに入らせていただきますがよろしいですか。では②介護給付費について説明をお願いします。

## 事務局説明

介護保険の給付費について、14ページの方ですね。簡単に説明させていただきます。

こちらのページの第8期の介護保険料の関係になりまして、8期令和3年度から5年度までの当初計画していた介護給付費の数値計画の数値と実際にお支払いした実績の数値を記載し、比較して載せたものになります。介護給付費全体で見ても、令和3年、令和3年令和4年ともに、計画値より実績値の方が下回る形で2年間は動いている形となります。令和3年と令和4年の単年度で見た介護給付費総額の実績値の方の比較につきましては、令和3年度は6億8864万円で、令和4年度は7億2,455万4,000円となっております、3,591万4,000円、率としては3.48%の増加で推移しております。なお令和5年度につきましてはまだ年度途中となりますので、当初予算の金額となっておりますので、参考にしてください。

続きまして15ページの方に移ります。こちらにつきましては令和第7期第8期の介護給付費の状況について記載させていただいております。令和3年、4年、5年の65歳以上の方第1号被保険者数と介護保険の認定者数の年度ごとの推移それとグ

ラフの方になっております。介護給付費の平成 29 年度から令和 4 年度の推移を掲載させていただいておりますが、こちらはどちらの数字につきましても、上昇傾向で推移している形としております。

続きましてその下の大きなくりにしましたサービス別給付費の推移について第 7 期第 8 期ですね、掲載させていただいておりますが、こちらの方も単年で見るとちょっと動きはあるんですけど平成 30 年から令和 4 年にかけて上昇傾向で増えている形となっております。直近の実績になります。令和 4 年度の介護給付費の内訳を見ますと、居宅サービス費が全体の 34%地域密着型サービスが 23%施設サービスが 38%の割合となっております。

続きまして次のページの 16 ページから 18 ページにかけましては、サービスのグループ全体状況になっておりますので、こちらは参考にしていただければと思います。料金につきましては以上となります。

## 委員長

ただいま、事務局より②介護給付費について説明がありましたが、何かご質問等がありましたら受け承ります。

数字ですがなかなか読み取りって難しいと思いますが、山内先生訪問診療ですね居宅等で本当にお世話になっていますが、この推移上がってきてるところで、先生今、実際動いてみてですね、何か感じてらっしゃることですとかあればお話し頂きたい。

## 山内委員

そうですね特に訪問診療を行ってございまして、主に居宅サービスという点で関わらせていただいております。訪問診療を始めてから 3 年 4 年ぐらいになるんですけども、予想していたよりはご利用される患者様の数は多くはないかなという印象で、どちらかというところ施設サービスや通所サービスもお使いになってる方が多いかなという印象でございましてね。そのサービスが増えるのが、南幌町にとって良いことなのかなというのとは私が診療の場で判断できることではないのかもしれない。悩みながらというか考えてございまして、皆様や町のお考えもお伺いしたいなと思っております。

## 委員長

ありがとうございます。私はケアマネージャーとして実際に現役で回らせていただいております。やっぱり先生が来てくださるといのは、本当に特にお一人暮らしの方にとってはすごくもう心強い以外の何物でもない。ですから件数としては先生が他の内容では伸びてないのかもしれないんですけども私どもの実感としては、来てくださっていろいろ見ていただいてそして早期に安定してついでというところでは

ありがたくたくさん頂戴しておりますのでこの場をお話させていただきます。ありがとうございます。他にはよろしいですか。

ご質問等が無いようであれば、(3)「第9期介護保険事業計画の策定に向けて」に入らせていただきますがよろしいですか。

では「第9期介護保険事業計画の策定に向けて」について、事務局より説明をお願いします。

## 事務局説明

私から、19 ページ資料4の 第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定について説明させていただきます。現在、第8期介護保険計画の最終期であり、今年度は第9期に向けての計画策定年度になります。介護保険計画は介護保険法、高齢者福祉計画は老人福祉法に基づき策定されるものであり、計画の趣旨は双方ほぼ同じで、高齢者の生活において必要な介護サービスの量や目標を定めたものとなっております。また、この計画は南幌町総合計画を基盤として、健康づくり計画、障がい者計画など、様々な計画とも連動して計画されるものとなっております。計画の概要について、計画期間は、令和6年4月1日から令和9年3月31日の3か年で、基本方針は、第9期の計画期間中には、団魂の世代が全員75歳以上となる令和7年を迎えることとなり、令和12年まで高齢化の増加傾向が続き、高齢者人口がピークを迎えることが見込まれています。こうした中、中長期的な人口動態や介護ニーズの見込み等を踏まえて介護サービスの基盤を整備するとともに、地域包括システムの推進や介護人材の確保、地域共生社会の実現を目指し、自立支援・重度化の防止や日常生活支援等の役割や機能を果たし続けることができるよう制度の整備や取り組みを計画に位置付けすることとしています。また、高齢単身世帯や85歳以上の高齢者が増加する中で、医療・介護の連携の強化を図ることを目指すとされていますが、今後、7月中に国から基本指針（案）が提示される予定ですので、その指針を踏まえ計画を策定していく必要があると考えております。

20 ページをご覧ください。計画の策定スケジュール（案）を記載させていただいておりますが、内容については前後する可能性はあるかと思いますが、今回を含め5回程度の会議を予定させていただいておりますので、皆様お忙しいことと存じますが、貴重なご意見を頂きながら、令和6年2月までには計画の策定を終了したいと考えておりますのでよろしくお願い致します。説明は以上です。

## 委員長

ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご質問等がありましたら受け承ります。

上原先生ですね今、北広島をエスコンフィールドで大学のところもすごい賑わっ



ておりますが、今大学とかの中で、9期に向けこういうところをちょっとなんかどうなんだろうとか何かそういう論議とかっていうのがありますか。これからの9期に向けての計画について北広島市でもいいし全国でも大学内部でもいいんですけども、こういうものがトレンドになっていくとかこういうとこ力入れたらいいんじゃないとか、そういうことはありますか。

#### 上原委員

この19ページの方針の下から5行目の地域包括ケアシステムの推進や介護人材の確保っていうのを書いてあって、前回もちょっと言ったかもしれないですけど、福祉の人材確保が難しくなっていて、うちの大学でも福祉は定員が満たしていなかったり、やっぱりそれは学生が福祉を選ばないっていうのと、それ以上に子どもが少ない。

そうすると、ここの介護人材の確保って、これって、結局この介護保険の計画をちゃんとやっていこうとする裏側には、実は町ではなくて、その社会福祉法人とかが何とか人を集めて運営をしてるから、この計画が成り立つんだと思うんですよ。そうしたときに、その介護人材の確保のための補助だとかを、町でしていくような、そういうところも考えていかなければいけないと思います。

福祉の専門職の不足や介護人材の離職など、実質社会福祉法人や医療法人に負担をかけ、責任を押し付けるだけにならないよう、人材の確保の具体的な対策が無いのであれば、ここには記載しない方がよいのではないかと。

#### 事務局

団塊の世代がこれから75歳ぐらいが85歳ぐらいが介護の認定度が60%だったと思うんですけど、そういった数値もありまして、団塊の世代が75、80差しかかってくると、当然今の給付費がどんどん上がっていく形になるので、今は良くても確実に人材は必要になるので、この間道の方からお話ちらっと聞いたんですけど、人材の確保だけでは間に合わないの、やはり地域の中でもしっかりさせていかなきゃいけないっていうことで、ちょっともう、先にどんどん迫っている問題について、どちらも考えていかなきゃいけない。ことで載せてはいるんですけど、確かに何をやるのかっていうのは言われたとおりです。

#### 上原委員

将来的には高齢者の数が減少し、特養や施設が不要になってくる可能性もあるが、高齢者がある一定は増えると考え、20年とか30年ぐらいを見通して、人材の確保が必要と考えますので、人材の採用に多額の費用もかかることから、人材確保のための施設に対する支援等を行っていく必要があるんじゃないかと思えます。

## 委員長

ありがとうございます。本当に人材確保のために多額の費用がかかるんですよ。

ただ今ちょっと手前味噌の話ですけど、うち南幌福祉会でやっぱり人がっていうことでデジタルトランスフォーメーションっていうことでいくつか機械コンピューターとかに頼って、そして夜勤だとか、なるべく負担を軽くしようというような動きをしています。

例えばそういったところの何らかの支援とか、学校や介護福祉士だとか、ケアマネージャーもそうですけど、そういうものの養成等に何か補助だとかっていうのもいいかもしれません。

他ございませんか。

ご質問等が無いようであれば、本日の協議報告事項の3点について協議、報告を終了させていただきます。

それでは、会議次第の4「その他」に入らせていただきます。事務局より説明をお願いします。

## 4 その他

### 事務局説明

次回、会議日程について説明させていただきます。

次回の会議ですが、先程のスケジュール（案）でも記載させていただいたとおり、8月下旬頃の開催を考えております。昨年の策定委員会で説明させていただきました介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果を現在分析を行っておりますので、その内容について次回の策定委員会で報告させていただきたいと考えております。改めてご案内させていただきますので、よろしく願いいたします。

事務局からは以上です。

## 5 閉 会

## 委員長

以上で、本日の会議次第はすべて終了しました。これを持ちまして、第1回南幌町介護保険事業計画等策定委員会を閉会させていただきます。委員の皆様、長時間にわたり大変ご苦労様でした。

## 事務局

皆様、ご起立願います。「本日の会議、お疲れさまでした。」